



千地申
第5号

「ライフサイクルの深度化」 に関する申し入れを提出！

「ライフサイクルの深度化」制度については、2008年6月1日から実施され、これまで多くの「運輸のプロ」が運車職場、営業職場で活躍しています。

しかし、これまで地本・支社間で様々な議論を重ねてきましたが、駅職場では「ライフサイクルの深度化」が「運輸のプロ」を創るための制度であるという主旨や、本来行うべき業務が現場に周知されていないという意見も数多く出ています。

地本は、覚書ならびにこれまで締結してきた議事録確認を遵守し、組合員が安心して制度を担い「ライフサイクルの深度化」をより良い制度にしていく為に、下記のとおり申し入れました。今後、団体交渉を行い、組合員の皆さんが不安なく制度を担えるよう求めていきます！

【申し入れ項目】

1. 「ライフサイクルの深度化」について、今後の展望を明らかにするとともに、「『ライフサイクルの深度化』の更なる定着についての労使メモ」に基づき、対象者や異動の本人希望など「覚書」を遵守し実施すること。

また、人事運用についても本人の希望を尊重したうえで、育児・介護などをしながら働く組合員への配慮や、職場の技術継承を鑑みて行うこと。



運転士やホーム業務を担う組合員が、将来に不安を抱えながら働く現状は、安全上好ましくない！
本人希望が尊重され、納得感のある制度を目指して「ライフサイクル連絡会」での意見に基づき交渉に臨みます！